



チャリティーサンタクロース事業を開催

12月8日、長沼町商工会青年部(上脇健太郎)主催のチャリティーサンタクロース事業が、中央長沼保育園とみこころ幼稚園で行われました。

鈴の音とともに突然現れたサンタクロースに、子どもたちは大喜び。サンタさんへの質問コーナーでは「どこから来たの?」「そりはどこにあるの?」と興味津々。子どもたちからは、プレゼントのお礼として「赤鼻のトナカイ」の歌が贈られました。



歳末特別警戒を開催

12月13日、長沼町防犯協会・長沼町暴力追放運動推進協議会・長沼町交通安全協会の共催による歳末特別警戒が、中央市街地で行われました。

中村栗山警察署長、齋藤町長をはじめ町民の方々が参加し、各戸に防犯のチラシやポケットティッシュなどを配布しながら巡回パトロールを行い、犯罪や事故の未然防止を呼びかけました。



瑞宝単光章を受章 紫竹 登さん

12月15日、令和4年秋の叙勲伝達式が役場で行われ、瑞宝単光章を受章された紫竹 登さん(29区)へ勲章などが伝達されました。

紫竹さんは、昭和49年に南空知消防組合長沼消防団団員に任命以来、副団長や団長を歴任され、勤続47年11か月にわたり地域の消防並びに防災の発展向上へ貢献された功績が認められ、このたび表彰されました。

また、同日、町づくりに役立てていただきたいと、ご寄附がありました。



◆◆◆ 感謝状の贈呈 ◆◆◆

(株)中山組

役場庁舎正面玄関の補修工事及び西長沼学校通り線排水路の土砂撤去を自発的に実施し、町民が利用する公共施設の保全に尽力され、安全で安心な生活環境の形成に多大な貢献をされたことによるもの。



草野作工(株)

町道西9線及び町道東5~6線、北15号線の視線誘導標補修を自発的に実施し、安全で安心な生活環境の形成に多大な貢献をされたことによるもの。



防災展示と防災研修会を開催

11月16日~27日、長沼町赤十字奉仕団による防災展示「災害時、あなたは どうする? 命と暮らしを守る備えの大切さを知ろう」が図書館で開催されました。また、23日には、防災研修会が町民会館で実施されました。

防災展示では、避難時に必要なテントや段ボールトイレのほか、在宅時に必要となる食品や物品などが展示されました。

防災研修会では「長沼町の防災体制について」の講演後、実際に段ボールベッドを組み立てて寝心地を確かめました。いつ起こるかわからない災害時に適切な行動をとるためには、備えが大切だと認識する機会になりました。



タンチョウの成長を学ぶ&まち体験ツアーを開催

11月19日と20日の2日間、8月にも実施した北海道中央バス(株)及び(株)JALスカイ札幌との日帰りバスツアー「新千歳空港JALスタッフと行く!舞鶴遊水地タンチョウの成長を学ぶ長沼のまち体験ツアー」を開催しました。

舞鶴遊水地では秋の渡り鳥を観察し、長沼タンチョウ・ガイドが、舞鶴遊水地の自然とその役割を解説しました。また、旧舞鶴小学校で地元野菜を使用した機内食風ランチを楽しんだほか、町内産の新米をお土産に渡しました。

その後、馬追蒸溜所やながぬま温泉など町内を数か所まわり、2日間で40名が秋の長沼町を堪能しました。



mama講座「クリスマス飾り作り」を開催

11月29日、石井花枝子講師(27区)指導のもと11月のmama講座「クリスマス飾り作り」が、児童センターぼっくろで開催されました。

ツルでできたリースの土台に、ワイヤーで枝と葉を付け、花やリボンをグルーガンで接着して作るもので、ツルを生かしたナチュラルな印象のリースやピンクの花とコットンを使い淡い色でまとめられたリース、トナカイの形をしたリースなど様々なリースが出来上がりました。

参加者は「集中して作ることができあつという間だった。」「自然の素材や香りに癒されました。」と大満足の様子でした。



冬の風物詩、イルミネーションが点灯

12月1日、今年も長沼町商工会青年部(上脇健太郎)と池下誠さん(札幌ふるさと長沼会会長)により中央公園の街路樹にイルミネーションが設置され、明かりが灯ると中央公園前は煌びやかな光に包まれました。

イルミネーションは、1月末まで楽しめる予定ですので、寒い夜に輝くロマンチックな灯りをぜひご覧ください。

